

## 内科

# ノロウイルス感染について

感染性胃腸炎の症状である、腹痛・嘔吐・下痢で受診される人が多くなる季節になっていきます。冬に多くなるのはノロウイルスの感染で、免疫力の低下する時期によく発症します。食品からの感染の代表的なものは、加熱の不十分なカキなどの貝類で、中心部で85℃以上1分間の加熱でウイルスは死滅します。ノロウイルスはその

遺伝子の違いによりGⅠからGVの5つのグループに分けられ、人に感染するのはGⅠ・GⅡおよびGⅣで、その中でもさらにGⅠは14種類、GⅡは21種類の型に分類されています。遺伝子型が異なれば抗原性が異なるため、ウイルスの型が違えば感染は何度でも起きてしまいます。下痢便や吐物の中にいるウイルスの感染力が強い

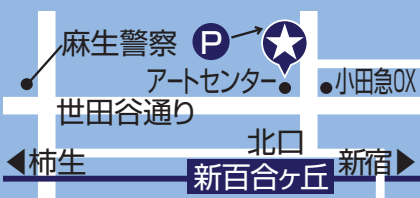
ため、家族内で発症することがよくあります。食品の加熱、感染者のケアのあとの十分な手洗いと、免疫力を落とさないような普段の生活が大切です。



福本 学

■ 内科

新百合山手福本内科



☎044-955-8877  
麻生区万福寺6-7-2  
メディカルモリノビル2F  
<http://www.fukumotonaika.jp/>